

CWORKS システムのパソコンを移行する方法

今までお使いになっていたパソコン内にあるフォルダをコピーして、新しいパソコンへ移行すると、変更された設定等もそのまま引き継ぐことが可能となります。

前準備：今まで使用されていたパソコンの中の cworks32 というフォルダをコピーします。
USB やネットワーク上にコピーして、新しい PC からコピー出来るようにお願いします。

新しい PC での作業 **ライセンスキーを挿入した状態で、行ってください。**

1. シーワークスホームページの右上にある、最新版ダウンロードをクリックします。



2. 最新版ダウンロードのページが表示されます。

アップデート版をダウンロードする、をクリックします。



3. メンテダウンローダーが表示されますので、新規インストールをクリックして、ダウンロードされる exe ファイルをインストールします。

この時に、ライセンスキーが装着されていない場合、メンテナンスサポート期間が正しく認識されていない場合は、インストールボタンをクリックできません。



4. インストール後、Cドライブに cworks32 というフォルダが作成されます。

こちらのフォルダは削除して、前準備にてコピーした、cworks32 を同じ場所 (Cドライブの直下) にコピーします。

※cworks32 は上書きコピーではなく、削除もしくはリネームしてから、行ってください。

5. 3 で作成されたデスクトップのショートカットをクリックして前のパソコン同様に共通物件システムが起動されることを確認します。

物件を起動して、ファイル→プロパティでフォントテーブルの更新、をクリックします。

新しいパソコンのフォントテーブルが更新されます。



IMEの設定も確認を行い、必要であれば、対応をお願いします。IMEの設定を行わないと、キーボード操作でフリーズする、という不具合現象が発生されます。必ずご確認をお願いします。

タスクバー右下のAやあを、マウスで右クリックして、設定という歯車のマークが表示されたら、設定をクリックします。設定が表示されない場合は、設定の必要はありません。



[全般] をクリックします。

Microsoft IME

新しい IME 設定が表示されます。次のオプションをカスタマイズできます。

- 全般**
入力設定、文字の種類と文字セット、予測入力、既定の設定、互換性
- キーとタッチのカスタマイズ
キーテンプレート、キーの割り当て、タッチキーボード
- 学習と辞書
学習、ユーザー辞書、システム辞書
- デザイン
色、フォントサイズ、IME ツールバー
- 使用状況データの収集
Microsoft にデータを送信する

[全般] 画面の最下部にある [以前のバージョンの Microsoft IME を使う] を、オフからオンへ変更します。



確認ダイアログが表示されたら、[OK] をクリックし、作業完了となります。

